

3月11日は家族防災会議の日です

災害はいつ襲ってくるかわかりません。「もしものとき」に備えて、家族で普段から避難場所や安否確認の方法などを話し合うことが大切です。3月11日を「家族防災会議」の日として、各家庭で防災について話し合いましょう。

☎総務課危機管理室(☎826-1111内線2292)

会議のポイント！

地震のときには…

まず身の安全を

- 建物の中では丈夫な机やテーブルなどの下に潜る
- 火の始末は揺れがおさまってから
- 外にいるときは塀などから離れる
- 車を運転しているときは左側へ駐車する

家具の安全な配置と転倒防止

- 家具の転倒や落下を防ぐ方法を考える
- 家具の配置換えによって家の中に安全なスペースをつくる

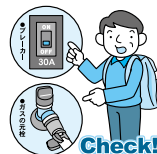


風水害のときには…

台風や大雨などの風水害は、あらかじめ天気予報などで予測できます。防災情報を軽く考えず、常に最悪の状況を想定して、余裕をもって行動しましょう。

避難するときには…

- 電気ブレーカーは下げ、ガスの元栓を閉める
- 徒歩で避難する
- できるだけ集団で避難場所へ
- 車を離れるときは、鍵は付けたままで
- 慌てずに、落下物や破片に気をつける
- 狭い道・塀際・川べりは避ける



まちの話題

ズームアップつちうら

1 年の無病息災を祈って



松飾りやだるまなどの正月用品を燃やす「どんど焼き」が桜川河川敷で行われました。高く積み上がった正月用品が炎に包まれると、参加者からは歓声が上がリ、最後は配られた餅を焼いて一年間の無病息災を祈りました。

新 成人、決意新たに



新成人の門出を祝う「成人式」が市民会館で開かれ、土浦市では1478人が大人の仲間入りをしました。会場には真新しいスーツや色鮮やかな振袖を身にまとった新成人が集まり、再会した旧友との思い出話に花を咲かせていました。

大 切な文化財を守るために



文化財防火デーにちなんで市では亀城公園で防火訓練が実施されました。荒川沖小学校の児童や土浦市文化財愛護の会の方たちが通報訓練をはじめ、初期消火訓練、バケツリレー、水消火器による消火訓練を行いました。